



週報 糸魚川



2024.4.4
第2983回例会

NO.34

- ◆ 会 長 樋口 浩 ◆ クラブ会報雑誌 新保照代
- ◆ 例 会 場 ヒスイ王国館 糸魚川市大町1-7-11 TEL.025-553-1210
- ◆ 例 会 日 毎週木曜日 12:30~13:30
- ◆ 創 立 1960年9月10日 ◆ 承 認 1960年10月12日
- ◆ 事 務 局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 TEL.025-552-1225
- ◆ 糸魚川RC HP <https://www.itoigawa-rc.jp/>
- ◆ 第2560地区HP <https://www.rid2560niigata.jp/>

本日のプログラム

- ・ 点 鐘
- ・ 国歌 君が代
- ・ 四つのテスト
- ・ 会 歌 我等の生業
- ・ 会長挨拶
- ・ 幹事報告
- ・ 委員会報告
- 親睦委員会(誕生日祝・結婚記念日祝)
- ニコニコ箱委員会
- その他委員会
- ・ 卓話
- 糸魚川商工会議所
産業創造プラットフォーム事業
美山創造計画
リーダー 五十嵐 昌樹様
「美山創造計画について」
- ・ 点 鐘

次回例会プログラム

- ◇ 4月11日(木)
- 糸魚川市消防長 竹田 健一様
- 「地震・津波に備える」

出席報告

- ◆ 3月28日(木) 19名

親睦委員会

- ◇ 4月誕生日祝
- 2日 萩原 丈士君 10日 杉森 学君
- 17日 猪又 一義君 26日 吉田 学君
- ◇ 4月結婚記念日祝
- 1日 齊藤 直文君 6日 吉田 学君
- 12日 猪又 一義君 24日 杉森 学君

幹事報告

- ◆ 3月28日(木) 例会後第10回定例理事会がヒスイ王国館で開催されました。出席者14名
議題

1. 4月の例会プログラムについて
- 4日(木) 糸魚川商工会議所
産業創造プラットフォーム事業
美山創造計画
リーダー 五十嵐 昌樹様
「美山創造計画について」
- 11日(木) 糸魚川市消防長 竹田 健一様
「地震・津波に備える」
- 18日(木) 昼移動例会
家族ランチ会 赤倉観光ホテル
- 25日(木) 糸魚川ジオパーク自然資源保全委員会
委員長 吉田 一郎様
「糸魚川の希少動植物について」

2. 新入会員の承認について
3. 会員移動について
4. 昼移動例会「家族ランチ会」について
5. 糸魚川RC旗争奪少年野球大会について
6. 職場訪問について
7. 24-25年度会長方針、委員会所属表について
8. 24-25年度「ロータリー財団補助金」について
9. 5月の移動例会、草刈り(予定)について
10. 会員増強について
11. その他

- ・ 第12回定例理事会…4月25日(木) 例会後
- ・ 4/20(土) 中条胎内RC創立30周年式典
- ・ 4/23(火) いといがわ元気花火の会 通常総会

4月のRIレート 151円 / 1ドル

◇屋移動例会「家族ランチ会」のご案内

日時 4月18日(木) 10:30～15:30
会場 赤倉観光ホテル
会費 会員 3,000円 家族 1,000円
バス 糸魚川駅南口 10:30発

◇青少年奉仕委員会事業

「第34回糸魚川RC旗争奪少年野球大会」
日時 4月14日(日)・20日(土) 8:15～
開会式 東小学校グラウンド
試合会場 東小・西海小・多目的グラウンド
出席者 大橋正秀君

◇いといがわ元気花火の会通常総会開催案内


日時 4月23日(火) 18:00～
会場 キターレ 大ホール
出席者 樋口会長

◇第11回定例理事会開催ご案内

日時 4月25日(木) 13:40～
会場 ヒスイ王国館(姫川)

**ポールハリス
フェロー表彰**

中濱 智君
おめでとうございます!



事務局交代のお知らせ

前事務局の野本弘子が退職にあたり4月より
甲斐 幸(かい ゆき)が新たに事務局となります。
どうぞよろしくお願ひいたします。

◆中央RCコーナー

4月12日(金)

【ゲスト卓話】糸魚川地域振興局

健康福祉部 鈴木幸雄 様

先週の卓話 *****

「能登半島地震による被害と糸魚川の地質」

フォッサマグナミュージアム
館長 竹之内 耕様

先般の能登半島地震で
糸魚川市は震度5を観測。
これは約270年前の江戸時
代ぶりの大地震となりまし



た。今回の地震では約150kmの断層が動いたと
されます。日本列島はプレートに囲まれた世界で
もまれな地域であり、ほぼ毎日地震が起こって
います。普段は地下20kmの地点で発生しており、
地表まで上がってこないためほとんど気づくことは
ありません。しかし地下10kmあたりで発生した
地震は揺れを感じる地震となります。過去に大き
な地震によりズレが生じた断層は「活断層」と呼
び、日本には2～3千本あります。

津波は地下10kmで発生しマグニチュード約6
以上で発生すると言われていています。海底で起こ
った地震により海面がもりあがることにより起
こるので、長野県等で発生した場合、津波は起
こりません。

能登半島地震はマグニチュード7.5を観測し、
糸魚川市内では2～4mの津波が発生しました。
糸魚川には海岸沿いに砂丘があるため今回は被
害が小規模で済みましたが、今後震度6以上の地
震が発生した場合は10m以上(糸魚川市役所あた
りまで到達)の津波が発生すると予想されてお
ります。

津波のほかに今回糸魚川の被害としては、全
域で屋根瓦のズレや落下、中央地区周辺の液状
化、京ヶ峰地区周辺のブロック塀の倒壊等が多
く見られました。

これは糸魚川の地盤が過去に川や沢を埋め立
てた土地が関係しており、基本的に全域にわたり
弱い地盤となっています。地盤改良等で強度を保
つことが家屋の倒壊等を防ぎます。

今回の地震の経験から、多くの方が今後起
こりうる震度6以上の地震に備える準備、然るべき
時にとる行動を考えるきっかけとなったのではない
かと思います。フォッサマグナは現在活断層とさ
れておらず、一番大きな被害が出ると予想されて
いるのが糸魚川沖にある活断層「F41」という断
層です。この断層で地震が発生した場合、約3分
で津波が到達するといわれており、大規模な地滑
りや家屋の倒壊も起こりうる心配があります。

地震は予想がで
きません。万が一
のことを考えて備
えることが必要
です。

